

## 「子どもの発達革命」～胎児期からの最初の1000日～ Early Childhood Development

ご存知ですか

- ・「あなたが心の奥で探し求め続けているパズルの最後の1ピースがここにある」ことを。
- ・「育児が楽で楽しくなる方法＝遊び込み技法がある」ことを。
- ・「親と子の愛着が自然に育つ魔法の方法＝遊び込み技法がある」ことを。
- ・「デイベロップメンタルトイズのレンズからみると子どもの心が鮮やかに見える」ことを。
- ・「遊び込み」によってはじめて「愛着に結びつき」そして「発育に結びつく」ことを。
- ・「ここに人々が遊び込みに魅了される理由がある」ことを。

### 合言葉は「はじめが肝心」

- ・「生後4か月頃迄に手にものを持たせた赤ちゃんは発達が極めて良好。発達に良い関わり方の一つ。」
- ・「愛着形成を強くする方法」「0か月から発達を促す方法」「早い段階で育児を良い軌道に乗せる方法」
- ・「デイベロップメンタルトイズ・発達を促すおもちゃの実技」「遊び込み具体的実践方法」「発達段階」

日 時：2019年10月26日(土) 13:00－18:00

10月27日(日) 9:00－17:00

会 場：国際ファッションセンタービル両国 2F KFCホール（第一ホテル両国内）  
東京都墨田区横綱11-6-1 TEL 03-5610-5801 JR 両国駅

受講料：15,000円（テキスト代含む）

募集人数：先着100名

対象者：保育士・助産師・看護師・保健師・子育て支援センター関係・病児保育・医療保育・臨床心理士・  
発達支援・小児病棟・NICU・行政・産婦人科医・小児科医・児童精神科医・子育て支援関係

申込方法：FAX 042-486-6581迄



主催：NPO法人「遊びとしつけ」推進会

協力：育児カレッジ

後援：厚生労働省

日本小児科学会

日本小児科医会

日本小児保健協会

日本産婦人科医会

日本助産師会

日本看護協会

全国病児保育協議会

日本医療保育学会

日本外来小児科学会

日本保育協会

日本保育園保健協議会（申請中）

2019年 養成講座 研修内容	講師
現在の親子をとりまく状況： 子育て支援対策と子どもの虐待の防止	柳澤正義 東京 国立成育医療研究センター名誉総長 NPO 法人“遊びとしつけ”推進会理事長 小児科医
胎児期からの最初の1000日 「はじめが肝心」 愛着形成の重要性・スマホ育児の危険性	木下勝之 東京 成城木下病院 日本産婦人科医会会長 産婦人科医
遊びとしつけ・叩かなくてもしつけはできる・体を叩く事でわからせるは間違い。子どもの内面に育つ反抗心・復讐心・攻撃心・2歳児の自己抑制能力の引出し方・0歳から遊び込み実践方法	志田紀子 東京 育児カレッジ会長 元公立中学校教諭 NPO 法人“遊びとしつけ”推進会副理事長
育児の途中に出産がある。愛着形成と遊び込み	梅田 馨 山口 梅田病院 産婦人科医
発達障害・健常児同様丁寧な接し方「発達段階」	古賀明子 千葉 公立小学校教諭
産前産後ケア「健常児の育児と発達のケア」 母乳・遊ぶ・世話・家事・睡眠リズムの作り方	山本篤志 東広島 西条ときわクリニック 外科医 山本雅子 東広島 西条ときわクリニック 産婦人科医
産科医・保育士・幼稚園教諭達が「産前・産後の母親へ育児手帳 DVD 視聴提供」し、市町村と連携研修会、子育て支援センターで遊び込み実施	馬越誠通 東広島 まごし産婦人科医院 産婦人科医 馬越英美子 認定こども園・子育て支援センター保育士 幼稚園教諭
脳科学からみた子どもの精神運動発達～子どもにとっての遊び・おもちゃ・絵本～「遊び込み」	宮尾益知 東京 どんぐり発達クリニック院長 元国立成育医療研究センターこころの診療部 小児科医
「幼児教育とは遊び込みの楽しい体験の積み重ねである」小児病棟・NICU で遊び込み実践	中西美保 大分 大分県立病院 病棟保育士
産婦人科医が考える・妊娠中から始まる子育て支援・早期に全ての親に遊び込み技法を伝える	千坂 泰 仙台 仙台日赤病院 産婦人科医 千坂芳恵 産前産後ケアハウスこもれびのさと 助産師
母親学級で育児手帳 DVD 視聴機会を提供・妊娠期～2歳を最も手厚く。母子の内面発達を支援	内野 稔 佐賀 内野産婦人科病院 産婦人科医 内野 秋子 佐賀 内野産婦人科病院 助産師
妊娠期から出産後迄切れ目のない育児支援・母親学級・育児サークルで「遊び込み」を知る親達	秋葉和敬 茨城 秋葉産婦人科病院 産婦人科医 秋葉眞佐子 茨城 秋葉産婦人科病院 産婦人科医
<b>遊び込み体験談事例</b> 0か月～2歳迄。遊び込み実践・育児で最も難しい2歳児 自己抑制・忍耐力	小澤里美 仙台 産前産後ケアハウス 看護師 ムーアめぐみ東京 推進会理事
<b>遊び込み体験談事例</b> ：0か月～1歳遊び込み（祖母）病児保育室での保育士・看護師の関わり方・遊び方	鮫島 大阪 図書館司書・スマホ危険啓発活動 井林 操 富山 公立保育園病児保育 病児保育士
0か月からデイベロップメンタルトイズ（発達を促すおもちゃ）発達段階に合った与え方・カードゲーム活用体験・遊び込み技法実技・遊び込みで、はじめて愛着・発育に結びつく「発達段階」	おもちゃ・子育てアドバイザー ムーアめぐみ推進会理事 柳澤 志田 中西 山本 馬越 内野 千坂 秋葉 梅田 三田 高田 堀 清水 藤保 鮫島・小澤・井林 古賀 受講生と講師達が一緒に遊び込みを楽しむ

	9:00～ 10:00	10:00～ 11:00	11:00～ 12:00	12:00～ 13:00	13:00～ 14:00	14:00～ 16:00	16:00～ 18:00
1日目					柳澤	遊び込み技法・実技・デイベロップメンタルトイズ・発達を促すおもちゃ・ムーア・小澤	内野 梅田 秋葉 井林
2日目	志田	山本（篤） 山本（雅）	木下 10:30～	昼食	宮尾	千坂（泰） 千坂（芳）	馬越（英） 中西 古賀 鮫島 5時終了

## 「おもちゃ・子育てアドバイザー養成講座」講師・受講者の声から

- ・子どもの健やかな成長発達にとって、特定の大人との間の愛着の形成、通常は母と子の間にしっかりした絆を築くことは不可欠です。遊び込みを通じて、親子の絆を確かなものにしていくことができます。

東京 “遊びとしつけ” 推進会理事長 小児科医

- ・健全な愛着と信頼の絆は全ての親子にとって不可欠であり、それは将来の学習の基盤となります。

東京 “遊びとしつけ” 推進会副理事長 育児カレッジ会長 元公立中学教諭

- ・今、子どもの健やかな心を育てていける家庭と社会が、最も求められているのではないのでしょうか。どのようにしたら、育てていけるのか、それが遊び込みだと思います。

東京 小児科医

- ・健常児・発達障害児も同じように、すべての子ども達の心に丁寧な関わり方が必要です。

千葉 公立小学校教諭

- ・育児の途中に出産がある

山口 産婦人科医

- ・それは目からうろこでした。遊び込みは日本中の育児の常識となる日が来ると確信しました。

東広島 外科医・産婦人科医

- ・“遊びとしつけ” 推進会・養成講座の取り組みの重要性は論を待ちません。スマホ社会の次には、AI社会が待っています。社会は人間の関係性から成り立つことを考えますと、乳幼児の時から母子関係を通して愛着形成こそ唯一残された対応策であると考えています。

東京 産婦人科医

- ・医師からの声かけを実践。関わりの多かった子とそうでない子どもは大きくなるにつれて全然ちがうよ。

東広島 産婦人科医・保育士

- ・妊娠期から切れ目のない質の良い子育て支援

茨城 産婦人科医

- ・遊び込み技法に出会い感激。長い間求めていたものにやっと出会いました。

佐賀 助産師・産婦人科医

- ・「母親達に伝えるべき本当に必要な事、必須な事は何なのか」これこそが、私自身が長い間自問自答しながら、求め続けてきた事でした。

仙台 助産師・産婦人科医

- ・遊び込みの実践が出来れば育児を楽しいと実感できて、子どもと気持ちが通じあう実感を得ることが出来る

高知 高知大学附属病院助産師

- ・母子の愛着、妊娠期からの支援が重要であると、あらためて認識しました。

東京 同愛記念病院助産師

- ・遊び込みをもっと早く知りたかった。全ての親に伝えます。

東京 同愛記念病院小児科看護師・病棟看護師

- ・「4か月頃迄の赤ちゃんとの関わりが非常に大切です。そしてこの時期の育児はとても簡単なのです……」と言うことをお聞きして「何と、悩める母親達を勇気づける言葉か」と感動しました。

長野 NICU 保育士

- ・「幼児教育とは遊び込みの楽しい体験の積み重ねである」保育園勤務時代に主任保育士から「子どもはとにかく遊び込みが大事・遊び込みをしなさい」と言われ続けてきました。

大分 大分県立病院小児病棟保育士

- ・子育て支援センター勤務になり親子の関わり方は各家庭により大変大きな差があることに気がつきました。

大分 子育て支援センター保育士

- ・スマホ育児をやめて子どもにどう向き合えば良いのかの問題に直面した時、私達には有効な方法がありませんでした。その時、友人から「遊び込み」を教えてくださいました。

大阪 図書館司書

- ・この遊び込み技法の素晴らしいところは母親自身がわが子とわかりあえた、信じていると思える瞬間を重ね、それが絆となっていく、そのチャンスを提供しているところだと思います。

静岡 臨床心理士

- ・笑顔の親子が多くなることを願い、健診や日常診療で「遊び込み」を普及させます。

東京 小児科医

- ・病児保育は感染を考慮し、保育士か看護師が1対1で一日を過ごします。病気であれども、どうすると充実した時間を過ごすことが出来るのかは非常に重要です。限られた場所での約10時間、「遊び込みの実践」には非常に恵まれた環境です。早速「遊び込み」を始めています。

大阪大学附属病院病児病後児保育施設長保育士

特定非営利活動法人“遊びとしつけ”推進会 東京会場 2019  
**「おもちゃ・子育てアドバイザー養成講座」申込書**

**FAX : 0 4 2 - 4 8 6 - 6 5 8 1**

フリガナ	職 業 <span style="float: right;">○をつけてください</span>	養成講座認知経路 紹介者
氏 名	保育士 病児保育・医療保育 助産師 発達支援・行政関係 看護師 子育て支援センター NICU 関係 子育て支援関係 産婦人科医 児童精神科医 小児科医 臨床心理士・その他	1. NPO 関係者 2. 勤務先病院名等 ( ) 3. 小児科医、産婦人科医 4. その他 ( )
フリガナ		
住 所 〒 -		
都道 府県		
携帯電話 - -		F A X - -
E-mail		
<b>重要!</b> A. B. C. D. の中で一つだけに○印をつけて下さい。		
A. 養成講座出席します		
B. 養成講座出席します 午後 子どもも参加します 歳 歳		
C. 再受講 ( ) アドバイザー資格取得 した していない (○印を) 申込書に必ず記載して下さい。		
D. 無料 遊び込み体験講座 のみ参加 お子様の年齢 歳 歳		
通信欄		

※お問合わせは、F A X をお願いいたします。

0 4 2 - 4 8 6 - 6 5 8 1 “遊びとしつけ”推進会迄

**先着100名で締め切ります**

先着100名の方に2週間以内に予約番号、振込口座番号、講座案内を送り、振込確認後予約完了とします。

**今回予約出来なかった方には何も届きません。**

年1回講座 (毎年10月~11月頃に開催予定)  
 “遊びとしつけ”推進会 HP をご覧下さい。

事務局記入：受付日	月 日
受 付 番 号	

特定非営利活動法人 “遊びとしつけ” 推進会  
 育児カレッジ